

DV・虐待防止のためにロサンゼルス とつなぐライブ・オンライン講座 入門編

日時:2020年12月13日(日)日本時間午前9時から午後1時までの4時間

テーマ:「女性の怒りと恥、そしてDV」

世界中のどこを探しても、女性が怒りを表現して褒められる文化環境はありません。女性が怒りを抑えながら生きていく代償、男性が怒りを感情表現として使う代償、さらに、私たちすべてを苦しめる恥の意識、ジェンダー規範とDVとの繋がりが、豊富な事例を通して講師によって紐解かれていきます。

米国のDV(正式にはIPV: Intimate Partner Violence)被害者支援の専門家で、かつ加害者プログラム実施の先駆者として全米に知られるアリス・ラビオレットさん(Ms. Alyce LaViolette)を講師に、時差が17時間ある米国西海岸と日本をオンラインでつなぎ、zoomライブ形式(逐次通訳付き、4時間)で開催します。
多くの方のお申込みをお待ちしています。

◆来年には今回と同様の開催方法で、アリスさんによる「虐待をしてしまった親たちを支える子育て再教育プログラム(仮題)」の実施者養成トレーニングを企画中です。

◆アリスさんは専門家をトレーニングする専門家◆

アリスさんは被害者支援に関わって42年、そして加害者プログラム実施歴は41年、子どもを虐待した親向けの12週支援プログラムを作って実施し、その実施者養成も担うエキスパートです。連邦、刑事及び民事裁判において専門家として見解を述べることを許される「専門家証人」(米国連邦証拠規則に基づく)としての仕事も担っています。また毎年、ABIP(全米加害者プログラム協会)でプログラム実施者のトレーニングを担う講師を務め、コロナ禍の中でも精力的に活動しています。

参加費:3000円

申込:Peatixでお申込みとお支払いをお願いします。<https://aware20201213.peatix.com>

アウェアのホームページ(下記)にお申込み案内を掲載中です。

※お支払いいただいたあとキャンセルは不可で、返金できないことをご承知おきください。

締切:12月12日(土)の午後1時

定員:85人

主催:アウェア

アウェアは2002年より、DV被害者支援のひとつの方法としてDV加害者プログラムを、さらにDV被害女性プログラムと子どもたちのためのデートDV防止プログラムを実施しています。

TEL:03-6272-8770 FAX:03-6272-8771

Email:info@aware-jp.com URL:<https://aware-jp.com>

※参加費と同額ですが録画視聴も可能です。ご希望の方はアウェアにお申し出ください。